

試合前（打順表交換）	「（県名）（1 塁チーム名）、（県名）（3 塁チーム名）の監督またはキャプテンは打順表を持って本部までお越しください。」	先に一塁側のチーム名を言うこと。 学童、少年の場合は監督も一緒に呼び出し
シートノック	「（県名）（後攻のチーム名）、シートノックを始めてください。ノック時間は 5 分間です。」 ・・・残り 1 分になったら 「（県名）（後攻のチーム名）ノック時間残り1分です。」	後攻チームより先にノック。 ノック開始時刻になっても準備が出来ていないようであれば 「（県名）（チーム名）ノックの準備をして下さい。」 と入れる。また、時間が来てもノックが終了しない場合「（県名）（チーム名）ノックを終了して下さい。」 と入れる。
	・・・後攻チームノック終了後 「（県名）（先攻のチーム名）、シートノックを始めてください。ノック時間は 5 分間です。」 ・・・残り 1 分になったら 「（県名）（先攻のチーム名）ノック時間残り1分です。」	

先攻スタメン発表	「大変長らくお待たせいたしました。〈大会名〉第〇日目、本日の第〇試合、（県名）（一塁チーム名）対（県名）（三塁チーム名）の試合開始に先立ちまして、両チームのスターティングメンバー、並びに審判員をお知らせ致します。」 先攻（1or3）側（県名）（チーム名） 1 番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】 2 番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】 3 番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】 4 番【指名打者】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】 5 番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】 6 番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】 7 番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】 8 番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】 9 番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】 先発ピッチャーは【姓】ピッチャー【姓】背番号【 】	・一般・社会人の場合 → 敬称なし ・少年、学童の場合 → 敬称なしフルネーム シートノック終了後、グラウンド整備中に直ちに入れる。尚、シートノックがない場合は試合開始10分前にスターティングメンバーの発表を行う。 指名打者がある場合打順表に「DH」と書いているので「指名打者」と読む。 仮に、左記のスタメン発表は4番を「指名打者」とする
後攻スタメン発表	後攻（1or3）側（県名）（チーム名） 1 番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】 2 番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】 3 番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】 4 番【指名打者】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】 5 番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】 6 番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】 7 番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】 8 番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】 9 番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】 先発ピッチャーは【姓】ピッチャー【姓】背番号【 】 「なおこの試合の審判員は球審【姓】球審【姓】塁審は、1塁【姓】1塁【姓】2塁【姓】2塁【姓】3塁【姓】3塁【姓】以上でございます。試合開始まで今しばらくお待ちくださいませ。」	

両軍挨拶後の守備の紹介	両軍挨拶後 守備位置に走り出したら 「お待たせ致しました。(県名)(1 塁チーム名) 対 (県名)(3 塁チーム名)の試合まもなく開始でございます。 1 回の表、守備につきます (県名)(後攻チーム名) のピッチャーは〇〇 〈2 拍あける〉キャッチャー〇〇 〈2 拍あける〉ファースト〇〇 〈2 拍あける〉セカンド〇〇 〈2 拍あける〉サード〇〇 〈2 拍あける〉ショート〇〇 〈2 拍あける〉レフト〇〇 〈2 拍あける〉センター〇〇 〈2 拍あける〉ライト〇〇 〈2 拍あける〉なお、審判員は 球審 (姓)、塁審は 1 塁 (姓)、2 塁 (姓)、3 塁 (姓) 以上でございます。」	このポジションの紹介は間隔がバラバラにならないように 2 拍ずつあける。
イニングの始まり	「〇回の (表or裏)(県名)(先or後チーム名)の攻撃は、〇番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】」 以下 各打順 同じ要領で繰り返す。 ※ 1 打席目は全選手、ポジションと姓を 2 回繰り返す。2 打席目以降は「〇番【ポジション】【姓】」のみで良い。	ピッチャーの投球練習がラスト 1 球になり、球審が指を 1 本立ててラスト 1 球の合図をしたらマイクを入れる準備をし、ラスト 1 球をキャッチャーが内野へ送球したタイミングで入れる。
試合開始時刻のお知らせ	「お知らせ致します。この試合の開始時刻は〇〇時〇〇分です。」	1 番目の打者完了後、2 番目の打者をコールする前に入れる。
1 回の表終了後 守備の紹介	「1 回の裏、守備につきます(県名)(先攻チーム名)のピッチャーは〇〇 〈2 拍あける〉キャッチャー〇〇 〈2 拍あける〉ファースト〇〇 〈2 拍あける〉セカンド〇〇 〈2 拍あける〉サード〇〇 〈2 拍あける〉ショート〇〇 〈2 拍あける〉レフト〇〇 〈2 拍あける〉センター〇〇 〈2 拍あける〉ライト〇〇」	1 回の表開始前の紹介時と同じように 2 拍ずつ間隔をあける。
グラウンド整備	「ただいまよりグラウンド整備を行いますので今しばらくお待ちください。」	5 回の裏終了時。しかしグラウンド整備を行わない可能性もあるので要確認
次の試合の打順表交換の呼び出し	「第〇試合の(県名)(1 塁チーム名)と(県名)(3 塁チーム名)、両チームのキャプテンは打順表を持って本部までお越しください。」	提出済、集まっている場合は入れない。要確認。

代打	「○番【姓】に代わりまして【姓】バッターは【姓】背番号【 】」	
イニングの先頭打者が 代打の時	「○回の（表or裏）、○○県の攻撃は、○番 【姓】に代わりまして、【姓】バッターは【姓】 背番号【 】」	
交代前のメンバーで バッターコールをした 後の代打	「バッター、【姓】に代わりまして、【姓】。バッターは【姓】 背番号【 】」	
代走	「（ ）ランナー【姓】に代わりまして【姓】。（ ）ランナーは【姓】。背番号【 】」	（ ）にはファースト・セカンド・サードの いずれかを入れる。
臨時代走	「【姓】の臨時代走【姓】。（ ）ランナーは臨時代走【姓】」	
代打・代走した選手が そのまま守備に入る場合	「(県名)(チーム名)、先ほど代打（代走）致しました【姓】、そのまま入り【ポジション】 ○番【ポジション】【姓】背番号【 】」	2人以上の複数交代の時は 「同じく代打 （代走）致しました…」と付け加え、出場した 順に交代を告げていく。改めて打順にそって 交代の内容を放送する際、2人以上の交代が ある場合は、最後に「以上に代わります」を 付け加える。又、選手交代を放送した後、 改めて打順にそって交代の内容を放送するが、 プレーにかかりそうな場合は打順での紹介は 省略。
代打・代走した選手に 代わり 別の選手が 守備に入る場合	「(県名)(チーム名)、先ほど代打（代走）致しました【姓】に代わりまして【姓】が入り 【ポジション】 ○番【姓】 背番号【 】」	
守備のみの変更	「(県名)(チーム名)、守備の変更をお知らせ致します。(a)の【姓】が(b)、(b)の【姓】が(c)、(c) の【姓】が(a)に入ります。6番(b) 【姓】、7番(a)【姓】、8番(c)【姓】。以上に変わ ります。」	(a) (b) (c) にはポジションを入れる。 言い始めはポジション番号の若い番号から、 出た番号を追いかけていく。押し出し方式。 最終打順順に並べる。

守備の選手の交代	「(県名) (チーム名)、選手の交代をお知らせ致します。【ポジション】【姓】に代わりまして、【姓】○番【ポジション】【姓】 背番号【 】」	2人以上の複数交代の時は、「(ポジション)(姓)に代わりまして、(姓)。(ポジション)(姓)に代わりまして、○○。～」とつなげ、守備位置の若い番号順に交代を告げていきます																																																									
※選手の交代と守備の変更が同時にあった場合は、選手の入替わりのあったところから押し出し方式で放送。「(県名)(チーム名)選手の交代をお知らせ致します。(a)の(姓)に代わりまして(姓)が入り(b)、(b)の(姓)が(c)、(c)の(姓)が(a)に入ります。」・・・以下余裕があれば打順順に並べる。 ★選手の入替わりがある場合は「選手の交代をお知らせ致します。」 ★守備の変更のみの場合は「守備の変更をお知らせ致します。」 ★選手の交代+守備の変更がある場合は「選手の交代をお知らせ致します。」																																																											
指名打者の消滅 (指名打者が投手へ)	「(県名) (チーム名) 守備の変更をお知らせ致します。ピッチャー【姓】に変わりまして指名打者の【姓】がピッチャーに入ります。○番(指名打者として出ている打順)ピッチャー【姓】背番号【 】」																																																										
指名打者が 他の守備につき、 ピッチャーが 打順に加わる場合	仮に指名打者がショートに付くとする、その場合自動的にピッチャーは元々ショートがいた打順に入る。 <table border="1"> <tr><td>1番</td><td>センター</td><td>A</td></tr> <tr><td>2番</td><td>ファースト</td><td>B</td></tr> <tr><td>3番</td><td>サード</td><td>C</td></tr> <tr><td>4番</td><td>指名打者</td><td>D</td></tr> <tr><td>5番</td><td>ショート</td><td>E</td></tr> <tr><td>6番</td><td>レフト</td><td>F</td></tr> <tr><td>7番</td><td>ライト</td><td>G</td></tr> <tr><td>8番</td><td>セカンド</td><td>H</td></tr> <tr><td>9番</td><td>キャッチャー</td><td>I</td></tr> <tr><td></td><td>ピッチャー</td><td>J</td></tr> </table> → <table border="1"> <tr><td>1番</td><td>センター</td><td>A</td></tr> <tr><td>2番</td><td>ファースト</td><td>B</td></tr> <tr><td>3番</td><td>サード</td><td>C</td></tr> <tr><td>4番</td><td>ショート</td><td>D</td></tr> <tr><td>5番</td><td>ピッチャー</td><td>J</td></tr> <tr><td>6番</td><td>レフト</td><td>F</td></tr> <tr><td>7番</td><td>ライト</td><td>G</td></tr> <tr><td>8番</td><td>セカンド</td><td>H</td></tr> <tr><td>9番</td><td>キャッチャー</td><td>I</td></tr> </table> 「(県名) (チーム名) 守備の変更をお知らせいたします。 指名打者のDがショートに入ります。 4番 ショート D。 5番 ピッチャーJ。 以上が変わります。」	1番	センター	A	2番	ファースト	B	3番	サード	C	4番	指名打者	D	5番	ショート	E	6番	レフト	F	7番	ライト	G	8番	セカンド	H	9番	キャッチャー	I		ピッチャー	J	1番	センター	A	2番	ファースト	B	3番	サード	C	4番	ショート	D	5番	ピッチャー	J	6番	レフト	F	7番	ライト	G	8番	セカンド	H	9番	キャッチャー	I	※複数の野手を変更した場合、ピッチャーはどちらかの打順を選択することができる。 その場合は 同様に守備変更を押し出し方式で処理した後、打順順に並べる際にピッチャーが選択した打順へ加えてアナウンスする。
1番	センター	A																																																									
2番	ファースト	B																																																									
3番	サード	C																																																									
4番	指名打者	D																																																									
5番	ショート	E																																																									
6番	レフト	F																																																									
7番	ライト	G																																																									
8番	セカンド	H																																																									
9番	キャッチャー	I																																																									
	ピッチャー	J																																																									
1番	センター	A																																																									
2番	ファースト	B																																																									
3番	サード	C																																																									
4番	ショート	D																																																									
5番	ピッチャー	J																																																									
6番	レフト	F																																																									
7番	ライト	G																																																									
8番	セカンド	H																																																									
9番	キャッチャー	I																																																									

指名打者が有る場合の 投手の交代	「（県名）（チーム名）ピッチャーの交代をお知らせいたします。ピッチャー【姓】に変わります【姓】 ピッチャー【姓】背番号【 】」	指名打者が無ければ、変更紹介後、打順の紹介があるが 指名打者有りになるとピッチャーに打順が無い為、左記のようにアナウンスする
指名打者の代打者、又は 代走者がピッチャーに 入る場合	「（県名）（チーム名）先ほど代打or代走致しました【姓】そのまま入りピッチャー。 ○番ピッチャー【姓】背番号【 】」	
指名打者のところに出た 代打又は代走が守備に つく場合	1番 センター A 2番 ファースト B 3番 サード C 4番 指名打者 D 5番 ショート E 6番 レフト F 7番 ライト G 8番 セカンド H 9番 キャッチャー I ピッチャー J ※代打 K → 1番 センター J 2番 ファースト B 3番 サード C 4番 ピッチャー K 5番 ショート E 6番 レフト F 7番 ライト G 8番 セカンド H 9番 キャッチャー I 「（県名）（チーム名）先ほど代打致しましたK、そのまま入りピッチャー。ピッチャーの Jがセンターに入ります。 1番 センター J、4番 ピッチャー K 背番号【 】」	※この際に、センターのAが退いているが、押し出し方式にて選手交代、守備変更进行处理していく為、退くコールは不要。従来の選手交代と同じように、先に入れ替わった選手の部分から順に穴の空いた守備を、守備の番号の若い順に押し出し方式にて追いかけて処理を行う。（代打が1→1が8というように）
※指名打者のところに代打・代走が入った場合、次イニングの守備において審判から通達が無かった場合はそのまま指名打者になる為、アナウンスは不要。 万が一「先程の代打が指名打者」という通達があったとしても、指名打者は守備位置ではないのでアナウンスしなくて良い。 ・代打・代走（指名打者のところに代打・代走が入る場合は通常時の原稿と同じ） ・指名打者が消滅する基準 (1)指名打者が守備位置についた場合 (2)投手が他の守備位置についた場合 (3)代打者または代走者が投手となった場合 (4)投手が指名打者に代わって打撃をするか、走者になった場合 (5)他のプレーヤーが投手になった場合。 ・指名打者ルールが消滅した選手の交代例 ①指名打者が守備についた場合（複数の野手が同時に交代） 投手は代わった野手の打順に入る。複数の野手が代わった場合、投手はどちらかの打順を選択することができる。 ②投手が守備についた場合（複数の野手が同時に交代） 投手は指名打者の打順に入るか代わった野手の打順に入るか選択できる。 ③指名打者が一度も打席に立たない場合（相手の先発投手は交代していない） 投手が守備位置についたり他の野手が投手になったりして指名打者ルールが消滅した場合、規則5.11(2)は適用されなくなり、その指名打者は交代することができる。		

怪我の中断	「〇〇県（チーム名）【姓】選手、ケガのため治療を行っております。しばらくの間お待ち下さい。」	再開時…お待たせ致しました、バッターは【姓】
雨天時の中断	「お知らせ致します。ご覧のような天候状態のため、一時試合を中断致します。しばらくお待ちください。」	
雨天中断の継続	「お知らせ致します。ご覧のような天候状態のため、ただいま、試合を中断しています。今しばらくお待ちください。」	
試合再開のためにグラウンド整備開始	「お待たせしております。ただいまグラウンド整備を行っております。整備が済み次第、試合を再開致しますので、今しばらくお待ちください。」	※アナウンスにより本部のタイムがスタート再開する。
試合再開	「大変長らくお待たせ致しました。ただいまより試合を再開します。」	
中断後の中止が決定	「お知らせ致します。ご覧のような天候状態のため、試合続行が不可能となりました。大会規定により、この試合は、（ノーゲーム or ○回コールドゲーム）と致します。」	ノーゲーム or コールドゲームの判断は、必ず本部に確認してから放送すること
試合開始前に中止が決定	「お知らせ致します。ご覧のような天候状態のため、本日の試合は中止とさせていただきます。」	
雷による中断	「お知らせ致します。只今球場付近に雷鳴が近づいて参りました。試合を一時中断致します。」	※場合によって 「ご観戦の皆様も安全な場所へ避難していただきますようお願い申し上げます。」
地震発生	「ご観戦の皆様にお知らせ致します。只今地震が発生致しました。余震が予測され大変危険ですので試合を中断致します。観客、選手の皆様は係員の指示に従い安全な場所へ避難してください。」	
地震安全確保完了	「お知らせ致します。点検の結果、安全の確保が確認されました。試合を再開致します。」	
安全確保ができない場合	「お知らせ致します。只今の地震により安全確保ができない為、本日の試合は中止と致します。」	

申告敬遠	「○番【姓】選手、申告敬遠により一塁へ出塁いたします。」	ただし、バッタ時コール完了後の申告敬遠の場合は「○番」は省く
ファールボール	「ファールボールにご注意ください」 「打球の行方にお気をつけくださいませ。」 「ボールの行方にはくれぐれもご注意ください。」	スタンド内にボールが入るのを確認したら直ちにを入れる。
試合終了	「ご覧のように、本日の第○試合、(県名)(1 塁チーム名) 対 (県名)(3 塁チーム名) の試合は、 <u>(大きい数字)</u> 対 <u>(小さい数字)</u> をもちまして〇〇県が勝ちました。」	両チーム挨拶終了後、サイレンがあればサイレン鳴り終わりに放送する。得点の数字は2回繰り返す。また得点を言う際は、0 の場合ゼロとは言わない「レイ」と言う
次の試合の案内	「ご案内を申し上げます。本日の第○試合(県名)(1 塁チーム名)対(県名)(3 塁チーム名)の試合は○時開始の予定でございます。試合開始まで今しばらくお待ちください。」	本部からの時間の指示があり次第放送。
1日の全試合終了後	「本日の試合は以上をもちまして全て終了いたしました。明日は当球場をはじめ、全○会場で、午前○時より○試合、行われる予定です。ぜひご来場いただき、皆様のあたたかいご声援をいただきますようお願い致します。 本日は、最後までご観戦いただきましてありがとうございました。お帰りの際は、お忘れ物などございませんよう、お気をつけてお帰り下さい。」	
決勝戦終了後	「ご覧のように、本日の、(県名) (1 塁チーム名) 対(県名) (3 塁チーム名) の試合は、○対○をもちまして(県名)(勝利チーム名) が勝利をおさめ、優勝が決定致しました。」 「以上をもちまして、全試合が終了致しました。引き続き表彰式並びに閉会式を行います。準備が整いますまで今しばらくお待ち下さい。」	

イニング間に必要であれば入れる放送		
ファウルボールの注意	「ご観戦中の皆様にお願ひ致します。（御来場の皆様にお願ひいたします。） スタンドに打ち上がります ファウルボールは大変危険でございます。どなた様も打球の行方には十分ご注意の上、ご観戦下さい。」	
熱中症予防	「ご来場（ご観戦中）の皆様にお知らせ致します。本日は、日差しも強く、気温も高くなっております。 観戦中はこまめに水分をお取りいただくなど、熱中症には充分お気をつけ下さいませ。」	
ゴミの持ち帰り	「ご来場（ご観戦中）の皆様にお知らせ致します。当球場では、ゴミのお持ち帰りをお願いしております。 お食事やお飲み物等のゴミは、お帰りの際に各自でお持ち帰り下さいませよう、皆様のご協力をお願い 致します。」	
他球場の途中経過	「ここで他球場で行われております試合の途中経過をお知らせ致します。【 球場名 】で行われております （県名）（１塁チーム名）対（県名）（３塁チーム名）の試合は、○回を終了し、○対○で（県名）（リード チーム名）がリードしております。」	得点の数字は大きい数字から。同点の場合は 「○回を終了し、同点となっております。」
他球場の試合結果	「ここで他球場で行われておりました試合の結果をお知らせ致します。【 球場名 】で行われておりました （県名）（１塁チーム名）対（県名）（３塁チーム名）の試合は○対○で（県名）（勝利チーム名）が勝ちました。」	
スコアボードがない球場 での得点のアナウンス	「（県名）（チーム名） 只今のイニング（回）の得点は ありません。」 「（県名）（チーム名） 只今のイニング（回）の得点は ○点です。」	※スコアボードのない球場については 各イニングごとに得点を言う。
感染症対策	「皆様にお願ひ致します。感染症防止対策の為、応援の際はマスクを着用し、隣の方との間隔を十分にお取りくださいませ。また大声を出しての声援はお控え 頂き、応援の際は拍手をお送りください、そのほか手指消毒や手洗い、うがいなどこまめに行って頂き、感染症防止対策へのご協力をお願い致します。」	
投球数のアナウンス	「（県名）（チーム名）（ 姓 ）選手、このイニング（回）の投球数は○球、現在の総投球数は○球です。」	

給水タイム	「これより給水タイムを行います。選手の皆さんは水分補給を行ってください。ご来場の皆様も観戦中は水分をこまめにお取り頂き、熱中症にはくれぐれもお気をつけください。」	
呼び出し（人）	「お呼び出し致します。（ ）からお越しの〇〇様。至急、（ ）までお越しく下さい。」 「お呼び出し致します。（ ）からお越しの〇〇様。至急、（ ）へお電話をおかけください。」 「お呼び出し致します。（ ）からお越しの〇〇様。至急、（ ）へお戻りください。」	
呼び出し（車）	「お車のお呼び出しをいたします。（車のメーカー）（ 車種 ）（ 色 ）（ ナンバープレート ）のお車で越しの方は、至急、移動をお願い致します。」	ランプ点灯などの場合は「ランプが点灯しておりますので至急お車までお戻りくださいませ。」
落とし物	「ご来場の皆様へ落とし物のお知らせを致します。（ 場所 ）にて（ 物 ）を拾い上げております。お心当たりの方は至急（ 場所 ）までお越しくださいませ。」	個人情報のわかるものは「物」を言わない。 人の呼び出しをする。
スコアボードトラブル	「ご観戦の皆様にお知らせ致します。只今、スコアボードの表示ランプが故障しております。回復までご了承頂きますよう、お願い申し上げます。」	
バックスクリーンへの立ち入り注意	「ご観戦の皆様をお願い申し上げます。センター後方、バックスクリーン付近への立ち入りは試合進行の妨げとなりますのでスタンドへお戻りくださいますようお願い致します。」	
タイブレーク	「〇回を終了し（試合開始より〇時間〇分を経過致しましたが）同点でございますので、これより大会規定に則り、（大会によるルール 例：ノーアウト１・２塁など）タイブレーク方式にて勝敗を決します。 〇回の表（県名）（チーム名）の攻撃はセカンドランナー【姓】背番号〇。ファーストランナー【姓】背番号〇。バッターは【姓】背番号〇。」	攻撃終了後、後攻側も同じ要領で入れる。 ※時間超過よりなのか、イニングなのか、 （ ）の大会によるルールについては大会要項と本部とよく確認を取って入れてください。
外審の入るアナウンス（試合前から照明点灯）	「なおこの試合の審判員は球審【姓】球審【姓】塁審は、１塁【姓】１塁【姓】２塁【姓】２塁【姓】３塁【姓】３塁【姓】外野はレフト【姓】レフト【姓】ライト【姓】ライト【姓】以上でございます。試合開始まで今しばらくお待ちくださいませ。」	スタメン発表審判紹介時（守備紹介時も１回コールで同様に行う。）
外審の入るアナウンス（試合途中から照明点灯）	「只今から、照明を点灯致します。外野審判員はレフト【姓】レフト【姓】ライト【姓】ライト【姓】以上でございます。」	

先攻スタメン発表	「大変長らくお待たせいたしました。〈大会名〉第〇日目、本日の第〇試合、（県名）（一塁チーム名）対（県名）（三塁チーム名）の試合開始に先立ちまして、両チームのスターティングメンバー、並びに審判員をお知らせ致します。」 先攻（1or3）側 （県名）（チーム名） 1 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 2 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 3 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 4 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 5 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 6 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 7 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 8 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 9 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 先発ピッチャーは【姓・名】ピッチャー【姓・名】背番号【 】 ※(注)上記は、指名打者を採用したケース	①シートノック終了後、グラウンド整備中に直ちに入れる。尚、シートノックがない場合は 試合開始 10 分前にスターティングメンバーの発表を行う。 ②指名打者がある場合打順表に「DH」と書いているので「指名打者」と読む。 ※左記のスタメン発表は 4 番を「指名打者」とする
後攻スタメン発表	後攻（1or3）側 （県名）（チーム名） 1 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 2 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 3 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 4 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 5 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 6 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 7 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 8 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 9 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 先発ピッチャーは【姓・名】ピッチャー【姓・名】背番号【 】 ※(注)上記は、指名打者を採用したケース	

両軍挨拶後の守備の紹介	両軍挨拶後守備位置に走り出したら 「お待たせ致しました。(県名)(1塁チーム名) 対 (県名)(3塁チーム名)の試合まもなく開始でございます。1回の表、 守備につきます(県名)(後攻チーム名)のピッチャーは〇〇〈2拍あける〉キャッチャー〇〇〈2拍あける〉 ファースト〇〇〈2拍あける〉セカンド〇〇〈2拍あける〉サード〇〇〈2拍あける〉ショート〇〇〈2拍あける〉 レフト〇〇〈2拍あける〉センター〇〇〈2拍あける〉ライト〇〇〈2拍あける〉なお、審判員は 球審(姓) 塁審は1塁(姓) 2塁(姓) 3塁(姓) 以上でございます。」	ポジションの紹介は間隔がバラバラにならないように2拍ずつあける。 この際も、 姓・名のフルネーム にて紹介すること。
イニングの始まり	「〇回の(表or裏)(県名)(先or後チーム名)の攻撃は、〇番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】 背番号【 】」以下各打順同じ要領で繰り返す。 ※1打席目は全選手、ポジションと姓・名を2回繰り返す。 2打席目以降は「〇番【ポジション】【姓・名】」のみで良い。ただしスピードアップの観点と学童の場合、 子どもたちは大人に比べ打席に入るのが早い為、1回目の打席から1回でも良い。2回呼ぶ選手があったり 1回呼ぶ選手があったりバラバラにならないように1つの試合で統一すること。	学童の場合 試合間のインターバルが短い こともあるので、その場合は2回コールを 1回コールにする、もしくは 1番【ポジ ション】【姓・名】【ポジション】【姓】 背番号【 】】と言うように2回目のコール は姓のみにしても良い。 ただし一人ひとりの紹介の仕方がバラバラ にならないように統一すること。
試合開始時刻のお知らせ	「お知らせ致します。この試合の開始時刻は〇〇時〇〇分です。」	1番目の打者完了後、2番目の打者を コールする前に入れる。
1回の表終了後 守備の紹介	「1回の裏、守備につきます(県名)(先攻チーム名)のピッチャーは〇〇〈2拍あける〉キャッチャー〇〇 〈2拍あける〉ファースト〇〇〈2拍あける〉セカンド〇〇〈2拍あける〉サード〇〇〈2拍あける〉 ショート〇〇〈2拍あける〉レフト〇〇〈2拍あける〉センター〇〇〈2拍あける〉ライト〇〇」	1回の表の守備位置紹介と同じようにフル ネームで2拍ずつ間隔をあけること。
次の試合の 打順表交換の呼び出し	「第〇試合の(県名)(1塁チーム名)と(県名)(3塁チーム名)、両チームの監督とキャプテンは打順表を持って 本部までお越しください。」	提出済、集まっている場合は入れない。 要確認。
スコアボードがない球場で の得点のアナウンス	「(県名)(チーム名) 只今のイニング(回)の得点は ありません。」 「(県名)(チーム名) 只今のイニング(回)の得点は 〇点です。」	※スコアボードのない球場については、 各イニングごとに得点を言う。
投球数のアナウンス	「(県名)(チーム名)(姓)選手、このイニング(回)の投球数は〇球、現在の総投球数は〇球です。」	総投球数は1日の合計
給水タイム	「これより給水タイムを行います。選手の皆さんは水分補給を行ってください。ご来場の皆様も 観戦中は、 こまめに水分をお取りいただくなど、熱中症にはくれぐれもお気をつけください。」 ※5分後 「給水タイムを終了し、試合を再開します。」	給水タイムの時間計測は、放送員のアナウン スからスタートする。そのため、放送する タイミングは、最後の内野手がファウルライ ンを越えた時にアナウンスを行う。